



2学期スタート

全校生徒32名が揃い、8月26日（火）2学期がスタートしました。今年の夏休みも更に厳しい暑さとなり熱中症や水難事故も心配されましたが、生徒の皆さんが安全に夏休みを過ごしたことに安心しています。夏休み期間中も多くの生徒が体力強化部の取り組みやバレー部の練習、日直の活動などで頑張る姿を見ることができました。この2学期は、季節的にも学習や読書、部活動に打ち込むのに一番適した時期になってきます。そこで、小中合同運動会や伊平屋中フェスティバル、地区中文祭への参加、修学旅行などの学校行事や村や地域においても豊年祭やムーンライトマラソンのボランティアなど中学生の皆さんの力が必要になってくる行事も計画されています。どの行事も学級・学校全体が丸となって楽しみながら全力で取り組み、一人ひとりの成長に繋げられることを期待したいと思います。

また、始業式では、生徒を代表して、1年生金城海流さん、2年生麻生優月さん、3年生金城英寿さん、生徒会照屋優心さんによるあいさつがありました。夏休みに頑張ったことや楽しかったこと、2学期に個人的にも学年全体的にも取り組んでいきたい課題を示し、充実した学校生活にしていく決意が述べられました。そして、生徒会執行部は、多くの学校行事がある2学期の残りの任期を全校生徒を後押しして学校行事を盛り上げていくと共に新たな試みにも挑戦して全校生徒が楽しい学校にしていきたいと発表してくれました。全校生徒が一学期の振り返りをもとに、今後の見通しを持ち、2学期の新たな目標を定め、一日一日を大切に楽しく充実した学校生活を過ごしてほしいと思います。

※始業式に先立ち、教育実習生の紹介と新しいALTの先生の紹介も行われました。9月5日から約3週間、教育実習を行う仲川姫菜さん（琉球大学・村我喜屋出身）は地元ということで、多くの生徒の皆さんが知っていました。実習期間中、本校の先生方から多くのことを学ぶと共に、一人ひとりの生徒とも日々関わりながら本校の先輩としても後輩たちにたくさんのことを教えて欲しいと思います。次に、新ALTのジョーンズ・マリオ・キーガ先生は、カリブ海に浮かぶトリニダード・トバゴ共和国の出身です。トリニダード島とトバゴ島の2島からなるということで、「伊平屋島と伊是名島みたいです」と表現していました。そして、自己紹介も兼ねながら祖国の文化など作成したスライドを使って丁寧に紹介してくれました。これから生徒の皆さんと一緒に楽しい英語の授業を実践して欲しいと思います。

